

平成30年度 コミュニティパーク事業対象箇所の審査内容

- 応募状況 応募自治会は、1件。ローレルコートエスタ萩の台自治会から応募があった。

【ローレルコートエスタ萩の台自治会】

萩の台第5公園が応募公園

少子高齢化に伴い遊具や砂場の使用頻度が少なく、樹木が大きくなり日当たりが良くない上、当該公園への出入りは斜面地であるため階段しかない。高齢者や身体の不自由な方でも使いやすく、また防災時の炊き出し等ができるようにしたいと考えており、周辺住民の集う場所として活用し、コミュニケーションを図り疎遠になりがちな近所付合いを復活したい等の内容である。

- 条件審査 設置されて10年以上経過している街区公園及び緑道を対象としている。その条件は達成しているため、当事業の審査対象とする。

※萩の台第5公園：平成8年5月1日 供用開始

- 審査内容 応募内容等を鑑み、この事業にふさわしいかを生駒市緑の市民懇話会において本自治会を推薦するか審査。

生駒市で、今年度実施する団体を決定する。

【緑の市民懇話会審査】

[委員意見等]

- ・ 1近隣住区（単位）の視点では、100haの単位で、近隣公園を1つ、街区公園を4つ、小学校を1つ設置し、人口は1万人を想定して都市計画がなされている。今回、応募があった街区公園「萩の台第5公園」を、この観点から検討すると、1街区公園当たり2500人を対象としているが、ローレルコートエスタ萩の台自治会は、人口413人（萩の台5丁目：平成30年7月1日現在）といこともあり、費用対効果の面から考えても対象人口が少ないので、ローレルコートエスタ萩の台自治会からも、近隣のローレルコート萩の台自治会や萩の台住宅地自治会、また市立生駒南第二小学校等、本公園の利用が見込まれる方々に対して本事業へのWS参加の呼びかけをしていただき、萩の台コミュニティの良好な関係性を築いて頂きたい。
- ・ 審査の結果、ローレルコートエスタ萩の台自治会をこの会としては推す。

【推薦されたローレルコートエスタ萩の台自治会に対する生駒市審査】

① 地域連携について

- ・ローレルコートエスタ萩の台自治会では、自治会、子ども会、管理組合、自主防災会等の団体からWSへの参加が見込まれているが、子ども会の子ども達にも参加を促して頂くとともに、懇話会の答申を踏まえ、近隣の自治会等にもローレルコートエスタ萩の台自治会が主体となって、WSへの参加を呼び掛けて頂きたい。

② 公園の課題解決について

- ・ローレルコートエスタ萩の台自治会では、本事業の応募に少子高齢化に伴い遊具や砂場の使用頻度が少ないという課題を持ち、高齢者がとても多いが、その子どもである第2世代が今、帰ってきているので、その人たちにもWSに参加してもらおうとする課題解決への意識は高いと感じられる。また、毎年、防災訓練が本公園にて実施されているとともに、定期的な公園清掃もきれいにされており、維持管理面においても問題なし。

③ 公園の育成について

- ・ローレルコートエスタ萩の台自治会では、高齢者や身体の不自由な方でも使用し易くして、防災時の炊き出し等の使用ができるようにして、かつ生駒山が眺望できる立地を生かして、高齢者が夕陽を見ながら気分転換をして、みんなが憩いの場として寄り合うような地域の財産にしていきたいとの意欲を示して頂いているため問題なし。

【審査結果】

応募自治会からの応募内容及び生駒市緑の市民懇話会において参加者から出された意見を参考にし、総合的に判断した結果、平成30年度コミュニティパーク事業は、ローレルコートエスタ萩の台自治会の「萩の台第5公園」を事業対象公園とするが、生駒市緑の市民懇話会及び市の要望として、次の意見を付記する。

：意見：

- ・ローレルコートエスタ萩の台自治会の子ども会の子ども達にも参加を促して頂くとともに、懇話会の答申を踏まえ、近隣の自治会等にもローレルコートエスタ萩の台自治会が主体となって、WSへの参加を呼び掛けて頂きたい。